

## 釧路地裁での画期的な勝利判決おめでとぅございます 高裁でも、みなさんと一緒に勝利をめざしてがんばります

3月27日は、私にとつて忘れられない日となりました。大方の予想をくつがえす賦課金差押裁判の勝利判決を、みなさんと一緒に聞くことができたからです。少ない傍聴券のなかで、原告の方が判決を聞いてくださ

掛け10年です。はじめて市議会の本会議で取り上げたのはその年の9月議会、持ち時間の30分のすべてを土地区画整理事業にあてました。多くの方にも傍聴いただきました。

さいと傍聴を辞退したのですが、多くの方から「ぜひ村上さんに聞いてもらいたい」と傍聴券を譲っていた。だいた皆さんの温かさは、忘れることはできません。

こだわり症の性分もあるかもしれない。なにより次々ほっておけない事態が出てくるので、議会でも数限りなく質問しました。市職員の退職のうちに、「一番きつかったのは村上さんの区画整理の質問でした」と言っていた。いただいたのは、議員にとつて一番の勲章だと思っています。

平成21年、賦課金が決まった時に私のもとにもたくさんさんの相談が舞い込んできました。ただ事ではないと調査をはじめ

高裁でも勝利を目指して力を合わせましょう。私も議会の内外で、みなさんの闘いを応援します。

て少しずつ全貌が分かかってきました。林秀夫さんや亡くなった鈴木清三さんらとともに、賦課金の問題に取りくんで、足

高裁でも勝利を目指して力を合わせましょう。私も議会の内外で、みなさんの闘いを応援します。



今回の村上市議のニュースは土地  
区画整理組合の特集です。ぜひ、  
お読みください。

村上かずしげ 通信  
5.27

発行 日本共産党釧路市議団 Tel23-5212

### 昭和中央区画整理組合のもうひとつの問題 清算金未交付の被害者が「会」を結成

実は組合には賦課金の他に重  
大な問題がもう一つあります。  
それが換地を受けずに土地を手  
放した旧地権者に支払う清算金  
の多くが、まだ未払いになっ  
ている問題です。  
賦課金の裁判の判決をきっか  
けに、「自分たちも黙っていら  
れない」と集まり、5月25日に  
被害者の会を立ち上げました。

すでに組合との交渉も開始し、  
来週には地元新  
聞の取材を受  
け、世論に訴え  
る予定です。こ  
の「会」の皆さ  
んの運動もしつ  
かり支えていく  
つもりです。

